

第二百話 終りに

本話で、番外編一話を除き「大東戦争メモランダム」200話が完結する。関係する書籍を随分読んだが、まだまだ消化不良の面が有るのかも知れない。

都合の良い所だけをピックアップしただけだとの誇りを受ける面もなしとはしないとも思う。何れにしろ、大東亜戦争を、色々な視点・観点から、思いつくままに取り上げて簡潔に表現することに心掛けた。

- 1 本メモランダムを作成するに当たっては、数多の資料を参考にさせて頂いた。これらの先行研究(著作)の余沢を大いに受けた、感謝である。

IT社会の恩恵にも大いに預かった。ネットによって関連情報を確認することが出来た。特にWikipediaは最大限に活用させて頂いた。

- 2 メモランダムとした理由 大東亜戦争の全てを叙述するとしたら膨大な量となるざるを得ないし、それは小生の力量に余る。然らば、大東亜戦争を諸々の視点で取り上げることで、全体像が明らかになるかも知れない。ならば、敢えてそれに挑戦することも意味あることではないか。

この様な観点から、幅広く、重要なトピックスを採り上げれば、俯瞰的に大東亜戦争全史を叙述しうるのではないかと考えた。体系的時系列に従っての叙述では冗長となり無味乾燥となる懸念在り

- 4 自分の意見に都合の良い所だけを切り取る御都合主義(確証バイアス)ではないかとの批判は甘受する。勿論、可能な限り諸情報の突合せに意を用いたことは当然であるが、それでも誤認・誤解があるかもしれない。

- 5 ワンテーマ、A4 一枚の分量としたために舌足らずとなった側面もあるが、諒として欲しい。

- 6 使用した写真は、筆者が撮影したもの以外は、原則としてwikipediaからの転載である。

- 7 本話が、日本の再生の一助になれば望外の喜びである。一隅照灯となり得ることを信じて！

(完)